

まちのわだい



親子でお弁当作りに挑戦

第3回親子料理教室

第3回親子料理教室を溝口公民館で12月13日開催し、親子15人が参加しました。

この料理教室は、休日の土曜日を子どもたちが有意義に過ごせるようにと、学校や公民館などが連携して、今年度から取り組んでいる「土曜日のお楽しみ事業」の一つとして開催しました。

この日は、伯耆町在住の高山愛子さんを講師に、冬バージョンの楽しいお弁当作りに挑戦。参加者は、雪だるまやプレゼントの形のおにぎりを作ったり、星やハートの飾りを作ったり、四苦八苦しながらも、かわいらしいお弁当を作ることができ、楽しい時間を過ごしていました。



高山さんに作り方を教わる子どもたち



雪だるまの形をしたおにぎりとお弁当をイメージしたお弁当

豊かな森林を未来につなぐために

第15回森林シンポジウム

第15回森林シンポジウムが、12月13日、溝口公民館で開催され、町内外から約90人が参加しました。

今年は「地域を守る森林管理の取り組み」をテーマに、岸本中学校生徒の林業職場体験発表やテーマに沿って討議しあうシンポジウムが開催されました。

シンポジウムでは、鳥取県西部森林組合の生田公良組合長、鳥取日野森林組合の小谷順万参事、丸山生産森林組合の奥田英雄組合長、鳥取県農林水産部森林づくり推進課の伊藤賢課長の4人が各立場から森林保全の現状と課題、林業の可能性などについて討議を行いました。参加者は、4人の発表に熱心に耳を傾け、森林の大切さについて再認識していました。



林業職場体験の状況を発表する岸本中学校の生徒



森林保全の現状などを討論するシンポジスト

音楽で会場がひとつに

第10回伯耆町民音楽祭

町内の音楽グループが日頃の練習の成果を発表し、新たな発見や交流を生み出すきっかけとするため、第10回伯耆町民音楽祭を12月14日、鬼の館で開催しました。

今回は、町内在住の高校生、矢田貝梨穂さんと景山桃子さんのフレッシュな司会進行で、和太鼓、合唱、大正琴、ギターと色々なジャンルからの全26曲が演奏されました。男女問わず、小さな子どもから高齢者の方までの参加があり、来場者は、それぞれ特色のある演奏に耳を傾け、大きな拍手を送っていました。また、休憩時間には伯耆みらいによるパンやコーヒ―、かりんとうなどの販売があり、音楽に包まれた楽しい一日となりました。



鬼面太鼓振興会の勇壮な演奏でオープニングを飾る



SUT j r.合唱団による合唱

イモトアヤコ 地球の絶景珍景写真展

伯耆町制10周年記念事業

伯耆町出身のタレント、イモトアヤコさんの「地球の絶景珍景写真展」が、10月29日から11月30日まで、植田正治写真美術館で開催され、多くの来場者が訪れました。

イモトさんは、テレビ番組で80カ国以上を旅し、目にした風景などを愛用のカメラで撮影しています。今回の写真展では、地球の絶景・珍景、そして世界各地で出会った人々など、23カ国で撮影された写真70枚がコメントとともに展示され、その活躍ぶりや写真愛好家としての二面も紹介されました。

写真展製作委員会では、目標の来場者数を5,000人としていましたが、最終的にはおよそ13,000人の来場者があり、大盛況で幕を閉じました。



登山に挑戦するイモトさんの写真に見入る来場者



愛用品のカメラなども展示